

第21期第21回西部海区漁業調整委員会の概要

- 1 日時 令和元年8月30日（金）午後1時30分～
- 2 場所 青森市 アラスカ会館2階「ガーネット」
- 3 出席者 委員 14名
県 水産振興課3名、鱒ヶ沢水産事務所1名、むつ水産事務所1名
事務局 3名
- 4 概要
○議案の審議4件、報告事項 0件



【議案】

(1) 西部海区管内の沿岸海域に來遊するサケ資源の繁殖保護の指示について

青森県農林水産部長より、西部海区管内の沿岸海域に來遊するサケ資源の繁殖保護に係る委員会指示の発動依頼があり、審議の結果、依頼のとおり発動することとした。

指示の詳細は、[令和元年9月4日付け青森県報号外第44号青森県西部海区委員会指示第7号](#)をご覧ください。

(2) 西部海区管内におけるトドの採捕の指示について

青森県農林水産部長、県漁連会長、竜飛今別漁協長、外ヶ浜漁協長及び脇野沢村漁協長より沿岸に來遊するトドの採捕措置に係る委員会指示の発動依頼があり、審議の結果、委員会指示案どおり発動することとしました。

指示の詳細は、[平成令和元年9月4日付け青森県報号外第44号青森県西部海区委員会指示第8号](#)をご覧ください。

(3) 西部海区管内におけるふぐはえなわ漁業の操業の指示について

青森県農林水産部長及び西北水産振興会長より本県日本海沖合におけるフグの採捕を目的とするはえなわ漁業に係る委員会指示の発動依頼があり、審議の結果、委員会指示案どおり発動することにしました。

指示の詳細は、[平成令和元年9月4日付け青森県報号外第44号青森県西部海区委員会指示第9号](#)をご覧ください。

(4) 令和2年度全国海区漁業調整委員会連合会日本海ブロック要望事項について

令和元年度全国海区漁業調整委員会連合会日本海ブロック会議で審議する令和2年度政府要望提案を審議した結果、「太平洋クロマグロの資源管理について（継続・一部新規）」、「海洋環境の変化・変動に対応した資源管理等の推進について（継続）」を提案することとなった。